

2025 年の立夏は 5 月 5 日（月）です。

立夏（りっか）とは夏の始まりの時期です。

「夏が立つ」と書くように、夏の兆しが見え始める頃という意味で、陽気も増し夏の気配を感じる時期ですが、本格的な夏はまだまだ先で、日差しが強くなり気温が高くなる日もありますが、基本的には暑くもなく寒くもなく湿度が低く風もさわやかです。

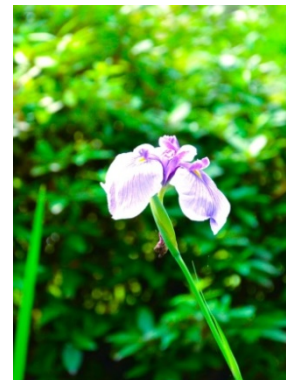
さわやかな青空に、こいのぼりが気持ちよさそうに泳ぎます。
一年のうちで、もっとも過ごしやすい季節です。



暦の上では立夏から夏に入るため、

「立夏を迎え、暦の上では夏となりました」
といったフレーズをよく見聞きします。
いわゆる初夏にあたります。

立夏から 8 月初旬の立秋の前日までが
暦の上では夏になります。



春に咲いた花が散り、緑が生い茂ってくる頃です。
田植えや種まきが始まる時期でもあり、田植えの神事や
豊作祈願の祭りも全国で行われます。

5 月 5 日の端午の節句（こどもの日）は男女問わず
子供の幸せを願う日です。

第二日曜日は母の日です。

母の日にカーネーションを贈るという習慣は、アメリカで一人の女性が母親の
命日に、教会でカーネーションを配ったことからきているそうです。

『 夏立ちし 瓶につつじの 花古き 』

正岡子規

意味：立夏をむかえた。花瓶にはつつじの花が飾ってあるが、
春ではなく夏になったのもう古い花だ。

つつじは春の季語ですが、ここでは「花古き」と春が終わったことを
強調しています。

つつじの咲く春が終わり、今日から夏の季節になったとふと気が
ついたような表現です。